



業種：プラスチック製品製造業

会社概要：リサイクル製品製造・販売・再資源化業務、廃棄物収集処理業務、廃棄物コンサルティングマネジメント業務、資源物購買業務

所在地：新潟県上越市三ツ屋町8番3号

ホームページ：

<http://www.wastec.co.jp/wastec.html>

会社のPR情報

1973年に一般廃棄物処理業として創業し、適正な廃棄物収集運搬処理を通じて、地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めております。2000年には弊社の取り組みを評価いただき、上越市から「環境事業大賞」が授与されました。

また、2002年には一般家庭や事業所から排出されたプラスチック容器包装材を原料とした再生プラスチック材を100%利用した杭等の製造販売を開始しました。今ではリサイクルプラスチック杭は国内No. 1シェアを誇っております。

会社からのメッセージ

弊社は2012年にハローワーク上越が主催した障害者就職面接会に参加し、初めて障害を持つ方を雇用しました。当初はノウハウがなかったため、不安がありましたが、国や県が行う支援制度の活用や外部機関からのサポートを受けることにより、わからないことや不安に感じることを解消しながら雇用を進めることができました。

これから障害者雇用を考えている事業所には、支援機関をうまく活用しながら、まずは「やってみよう！」という気持ちで最初の1歩を踏み出してみたいかがでしょうか。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

雇用状況	実雇用率	17.9%
	実雇用率 (除外率適用前)	17.9%
	障害者不足数	0人
定着状況	過去3年間に採用した障害者の就職6か月後定着率	91.7%
	過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率	83.3%

体制づくり

組織面	<p>●平成30年に当社専務に障害者職業生活相談員資格認定講習を受講させ、朝礼の時をはじめとして日常的に相談に乗るなど支援を行っている。また、職場実習やトライアル雇用制度、外部の支援機関を活用しながら、働く上での課題や不得意なことを把握した上で、各班のリーダーを通じて社員で情報を共有し、障害に対する理解の促進を図り、従業員全員がフォローできる体制を整えている。</p>
-----	---

仕事づくり

事業創出	<p>●令和元年度154,571千円、令和2年度181,215千円、当期純利益黒字を出している。</p>
障害者就労施設等への発注	<p>●社会福祉法人上越福社会かなやの里ワークスにペットボトルの分別作業や市指定ごみ袋の包装作業を委託している。令和2年9月21日～令和3年9月20日事業期において100万円以上の業務を発注している。</p>

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

職務環境

●出・退勤時にやるべきこと（挨拶、作業準備、タイムカード打刻等）を行動順に記した紙を貼り出している。また、タイムカード打刻の操作方法を忘れても対応できるように、操作手順を文字化して作業現場に貼り付けている。また従事しているゴミの仕分け作業において、手順を一つ一つ箇条書きにしたものを作成したり、仕分けるべきものをイラスト化して、分別の判断がしやすくなるように工夫している。

募集・採用

●SDG s 達成の取り組みの一つとして、障害を持つ方と共生できる社会の実現のため、積極的に障害者の実習を受け入れている。吉川高等特別支援学校と連携を図り、生徒の職場実習の受入れを積極的に行っている。また、障害者就業・生活支援センターさくらで実施している新潟県の職場実習制度を利用し、毎年3人以上の実習生を受け入れている。

●令和2年11月10日に、中小企業への障害者雇用の啓発を目的開催された、障害者雇用企業情報交換会（障害者就業・生活支援センターさくら主催）に障害者雇用先進企業として講師を派遣した。自社での障害者雇用の取り組みについて講話し、参加企業同士意見交換を行った。好事例や問題点を共有することで、障害者の働きやすい職場づくりの一助となれば幸いです。

その他の 雇用管理

●障害がある社員の職場定着のため、サポートが必要な時は随時外部の支援機関と連携している。また就労移行支援事業所が定期的に社員と面談し、支援計画に基づいて、生活面や就労面でのサポートを行ってくれている。職場での状況を共有し、サポート体制を確立している。